



# 福井県の県政ビジョンと

# 財政運営

# 福井県



## 1 福井県の概要

福井県のすがた

人口と経済規模 3

## 2 福井県の県政ビジョン

マニフェスト「福井新元気宣言」

(1) 元気な社会

未来を託す教育 6

女性活躍社会 7

イキイキ・長生き「健康長寿」 8

日本一の安全・安心 9

(2) 元気な産業

地域を支える福井の産業 10

食を支える農林水産業 11

(3) 元気な県土

高速交通ネットワーク①～② 12～13

原子力①～② 14～15

## 3 福井県の財政運営

(1) ①福井県普通会計歳入決算の推移 17

②福井県普通会計歳出決算の推移 18

(2) 各種財政指標の状況 19

(3) 財政健全化法における財政指標 20

(4) 企業会計等の財政状況 21

(5) 出資団体の経営状況 22

(6) 平成22年度福井県当初予算 23

(7) 平成21年度普通会計バランスシート 24

## 4 行財政改革の実施

(1) 行財政改革の実施

①財政 26

②構造改革 27

(2) 財政収支見通し 28

(3) 地方債残高の状況 29

(4) 地方債残高に対する実質的な負担割合 30

## 5 福井県債のご紹介

福井県債のご紹介 32



# 1 福井県の概要

人口	80万8千人	全国43位	(平成21年度)	
面積	4189.59km <sup>2</sup>	全国34位	(平成21年度)	
県内総生産	3兆8,468億円	全国40位	(平成19年度)	県民経済計算年報
1人当たり県民所得	2,821千円	全国20位	(平成19年度)	県民経済計算年報
1世帯当たり貯蓄現在高	16,135千円	全国1位	(平成16年度)	全国消費実態調査
社長輩出数(人口10万人当たり)	1,681人	全国1位	(平成20年度)	全国社長分析





## 2 福井県の県政ビジョン

ローカル・マニフェスト

◎「福井新元気宣言 ー福井の明日 もっと元気にー」(平成19年5月)

平成15年  
ローカル・マニフェスト運動  
スタート  
「福井元気宣言」により、  
マニフェストの先駆けとして  
県民に政策を訴えかけ

出生率が  
全国で唯一上昇するなど  
全国に誇る成果

平成19年  
二期目に当たり、  
さらなる暮らしの質向上のため、  
「福井新元気宣言」を掲げる

- 1 住んでよし、訪れてもうれしい、「楽しさ」いっぱいの「元気福井」を目指します。
- 2 福井のよさを活かし、皆で工夫する民と公の「共動(きょうどう)システム」をつくります。また、全国に誇れる独自の福井発「政策ブランド」を展開します。
- 3 県民の先頭に立ってがんばり、「自主・自立」の福井県を樹立します。

◇「福井新元気宣言」の4つの「元気」と10の施策

**I 元気な社会**

- 1 未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化
- 2 女性活躍社会
- 3 イキイキ・長生き「健康長寿」
- 4 みんなの手によるあたたか福祉
- 5 日本一の安全・安心(治安回復から治安向上へ)

**II 元気な産業**

- 6 地域を支え世界に広がる福井の産業
- 7 力強いプライドの農林水産業

**III 元気な県土**

- 8 高速交通時代のにぎわい交流まちづくり
- 9 原子力の安全・安心と信頼の確保

**IV 元気な県政**

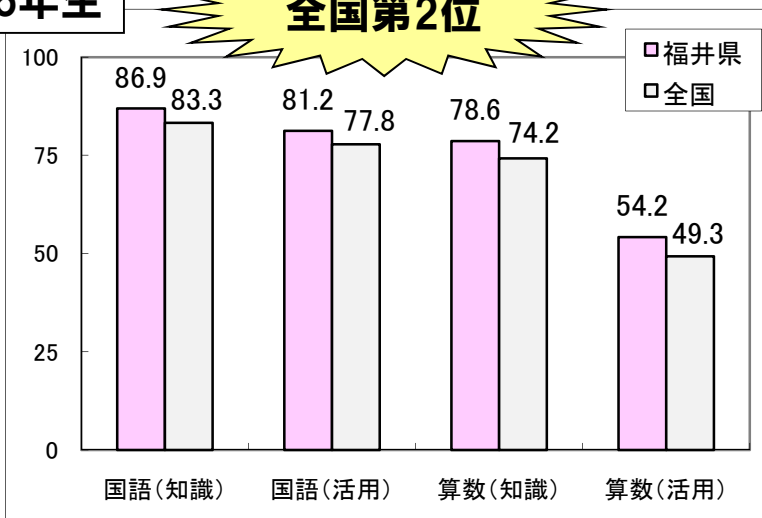
- 10 夢と誇りのふるさとづくり
- 行財政構造改革**

福井県は文武両道の教育環境 学力・体力日本一！

平成22年度全国学力・学習状況調査における各教科別正答率

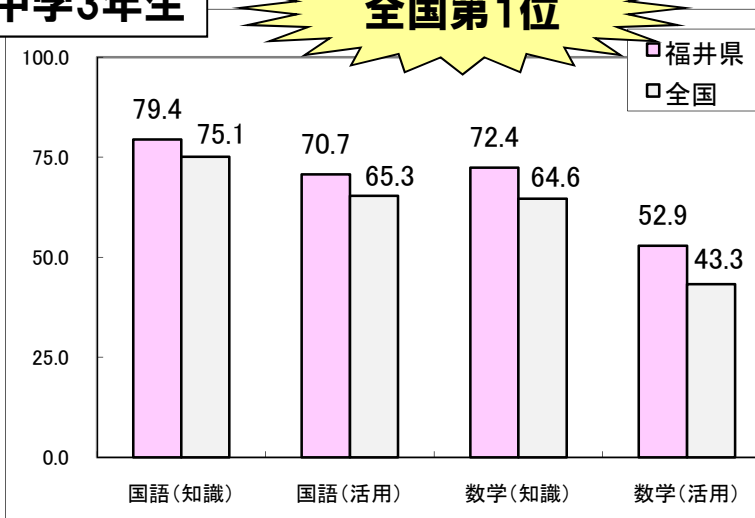
小学6年生

全国第2位



中学3年生

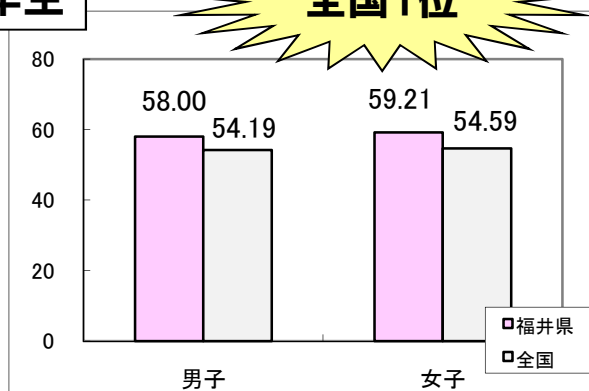
全国第1位



平成21年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点

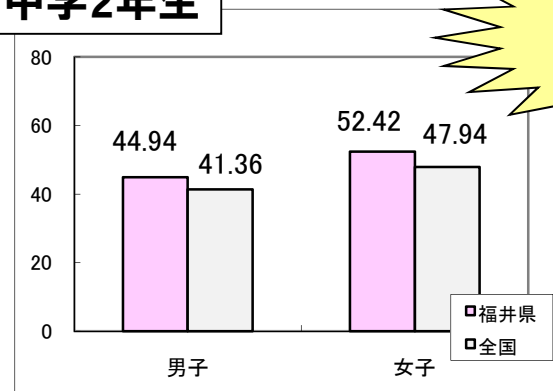
小学5年生

全国1位



中学2年生

全国1位(女)  
3位(男)



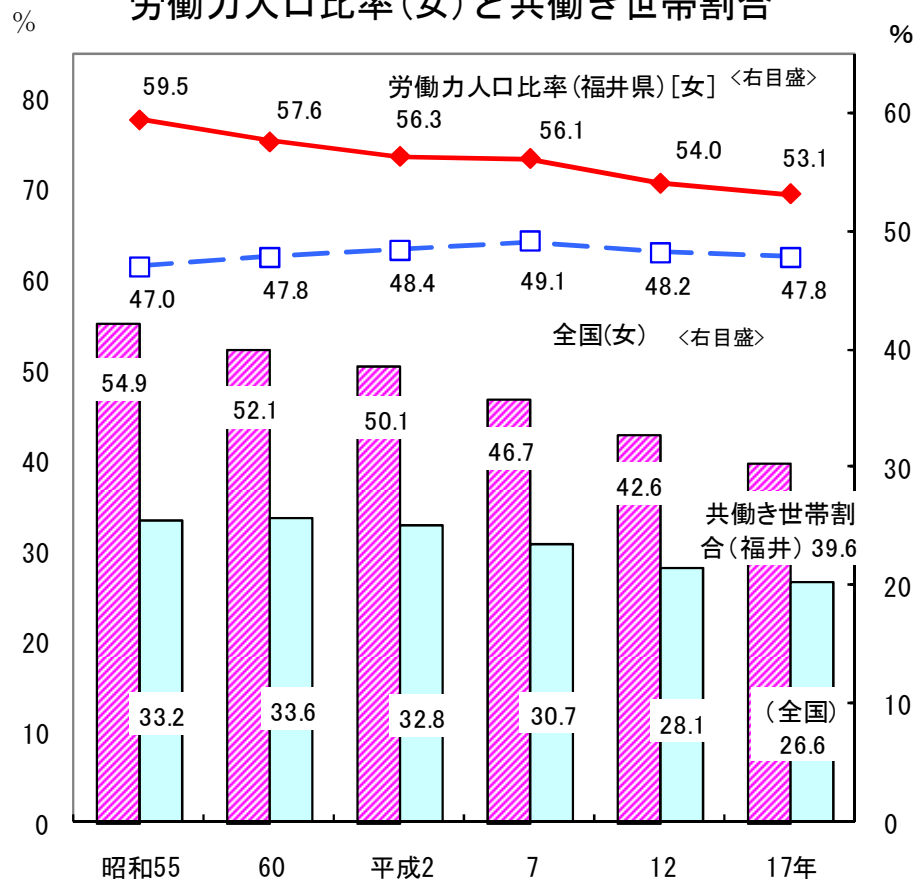
ゆとりと生きがいある福井県

労働力人口比率 全国4位  
(女性の比率は全国1位)  
共働き世帯割合 全国1位

よく働き  
しっかり蓄える  
県民性

貯蓄現在高 全国1位  
平均貯蓄率 全国8位

労働力人口比率(女)と共働き世帯割合



貯蓄現在高[勤労者世帯](1世帯当たり)

順位	都道府県	貯蓄現在高(千円)
1位	福井県	16,135
2位	奈良県	15,478
3位	三重県	15,436
4位	愛知県	14,697
—	全国	12,037

平成16年全国消費実態調査

平均貯蓄率[勤労者世帯](平成21年)

順位	都道府県	平均貯蓄率(%)
1位	大分県	27.8
2位	福島県	26.9
3位	栃木県	24.7
3位	愛知県	24.7
5位	静岡県	24.1
6位	愛媛県	24.0
7位	富山県	23.0
8位	福井県	22.8
—	全国	16.2

家計調査



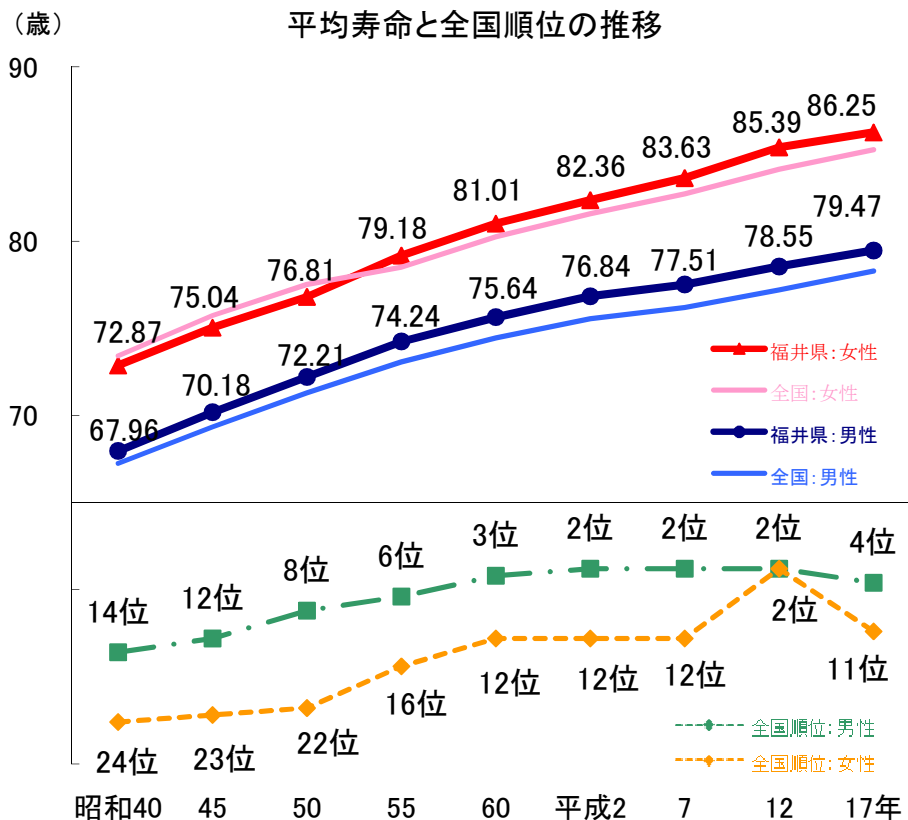
健康長寿な福井県

平均寿命  
男性 全国4位  
女性 全国11位

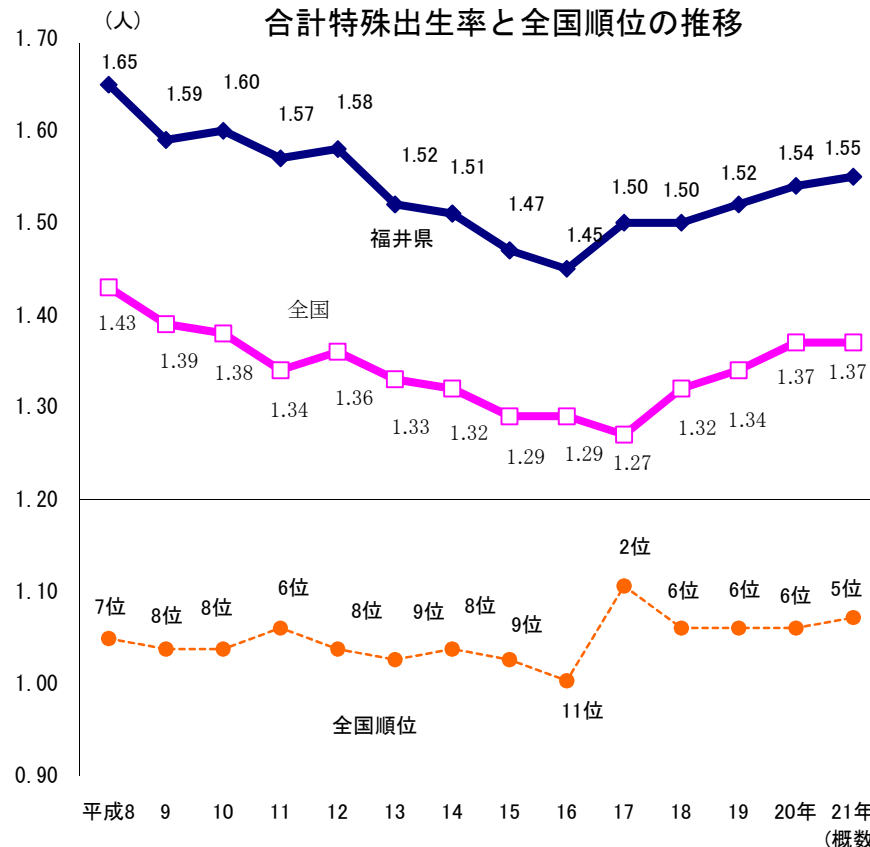
全国上位の  
長寿県！

合計特殊出生率  
3年連続上昇！

子どもを産み  
育てやすい県



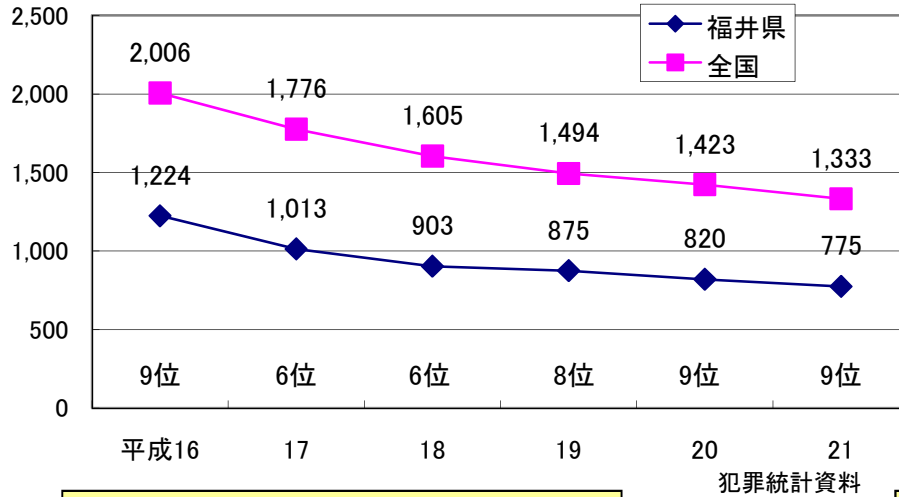
都道府県別生命表



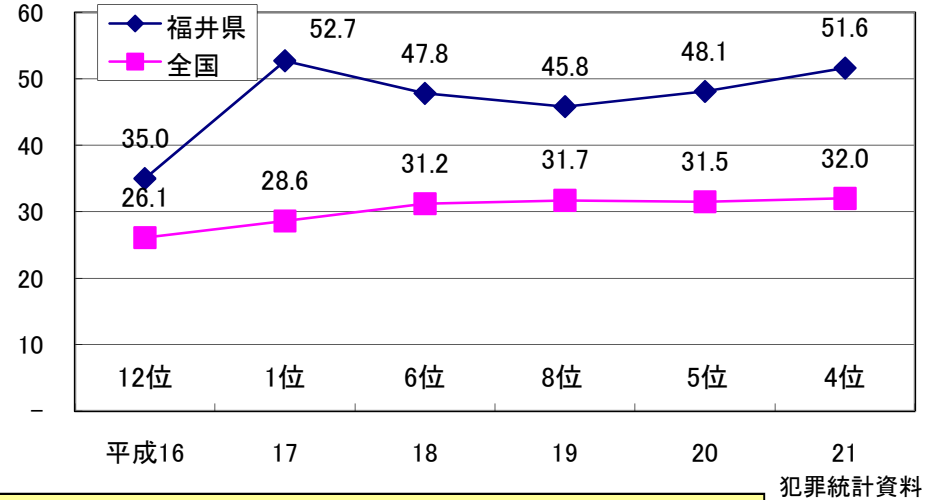
人口動態統計

**住みやすさ日本一 安定した県民生活**

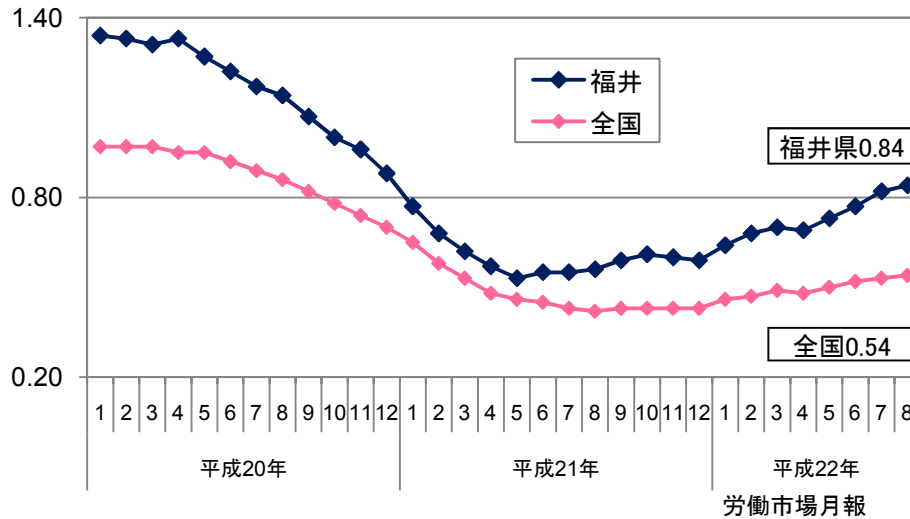
**刑法犯認知件数** (人口10万人当たり)



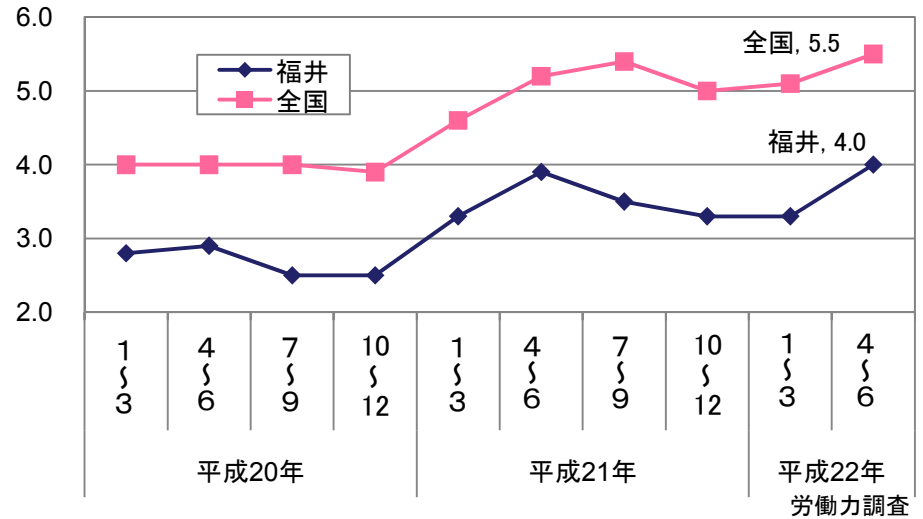
**検挙率**



**有効求人倍率 全国1位**



**完全失業率 全国で4番目に低い水準**



## 福井の産業

社長輩出数28年連続日本一！

(帝国データバンク調査)

国内シェア日本一(95%)の眼鏡産業

カーシート生地など日本一の産業 47品目

ハーブ・ポリエステル・トレーニングウェア・カーブミラー・警察紋章など

「実は福井」の技

～優れた  
ものづくり技術を  
有する福井～

カーシート生地の生産第1位

## 繊維の技術を活かす

身近な生活に  
キラリと光る福井の技術



「レクサスコレクション」に採用された高級傘又レンズ



共和党初の女性副大統領候補  
ペイリンさんの眼鏡は福井産



表参道に、産地直営の  
ショールームを設置



平成21年 福井県調べ

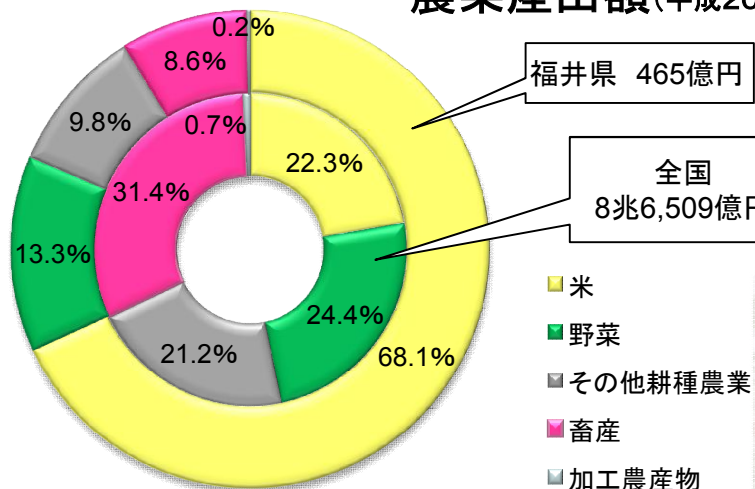
福井の農林水産業



福井の食



コシヒカリ発祥の地は、米づくりが盛ん



出典: 生産農業所得統計

一歩進んだ食育・地産地消

全国初の「ふくい食育・地産地消推進計画」策定  
「食育・地産地消コーディネーター」の配置  
「ふるさと畑」集荷システムの立ち上げ



食育を初めて唱えた  
石塚左玄(1851~1909)  
(福井県出身)

食の満足度 高評価

全国約1万人の宿泊旅行者への調査において、  
本県の食に高い評価!

宿泊旅行者が「美味しい食べ物が多かった」と回答した割合

1位 福井県	81.0%
2位 石川県	80.9%
3位 長野県	80.0%

出典: じゃらん宿泊旅行調査2006



園芸・畜産の元気回復

園芸農家の生産拡大を支援  
水仙(県の花)出荷数増加を図る

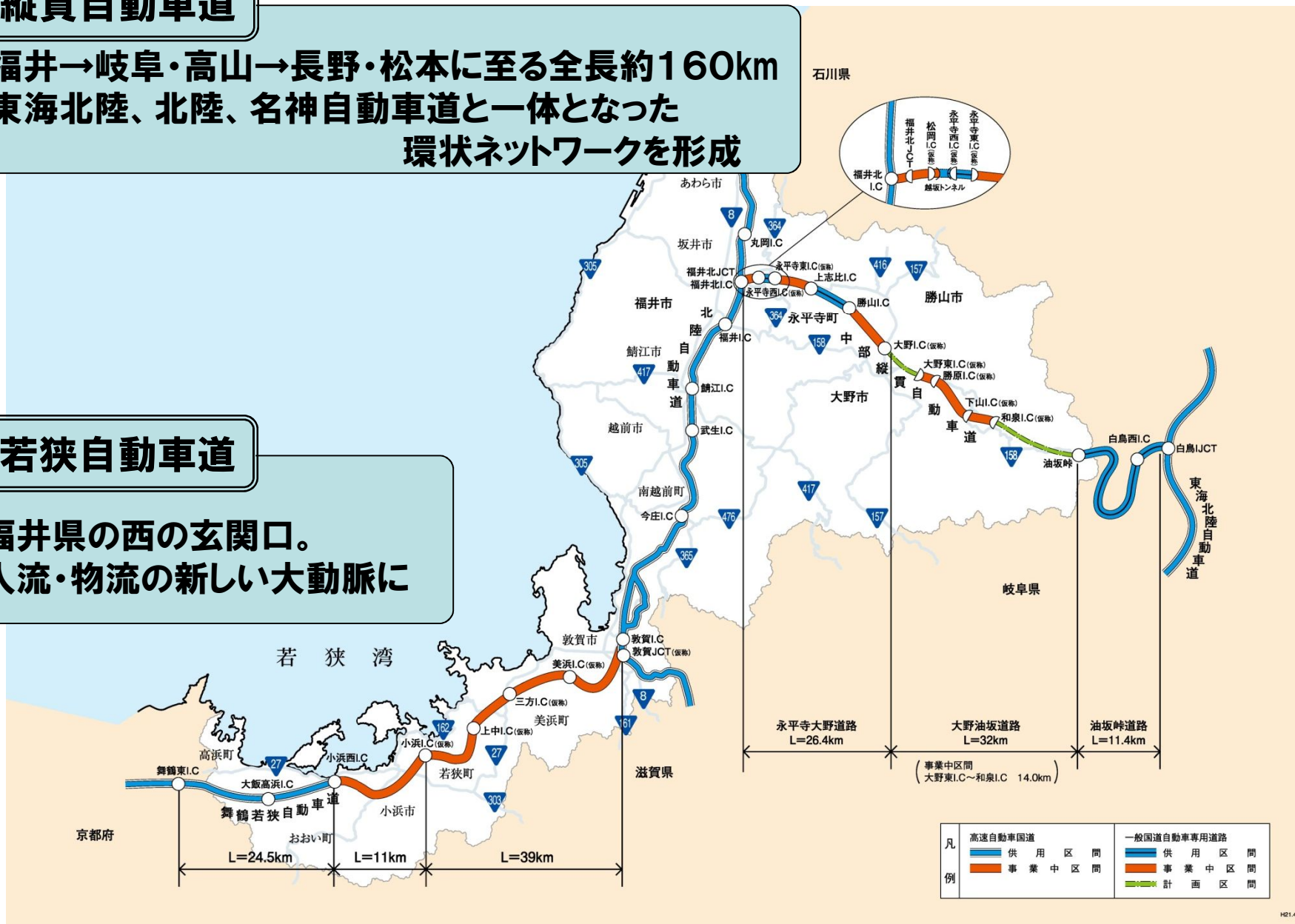


中部縦貫自動車道

- 福井→岐阜・高山→長野・松本に至る全長約160km
- 東海北陸、北陸、名神自動車道と一体となった環状ネットワークを形成

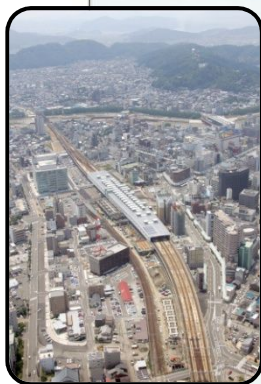
舞鶴若狭自動車道

- 福井県の西の玄関口。
- 人流・物流の新しい大動脈に



## 北陸新幹線

福井駅部  
平成21年3月完成



敦賀駅までの事業費  
5300億円  
県実質的な負担額  
800~1000億円  
(90%は起債により対応)

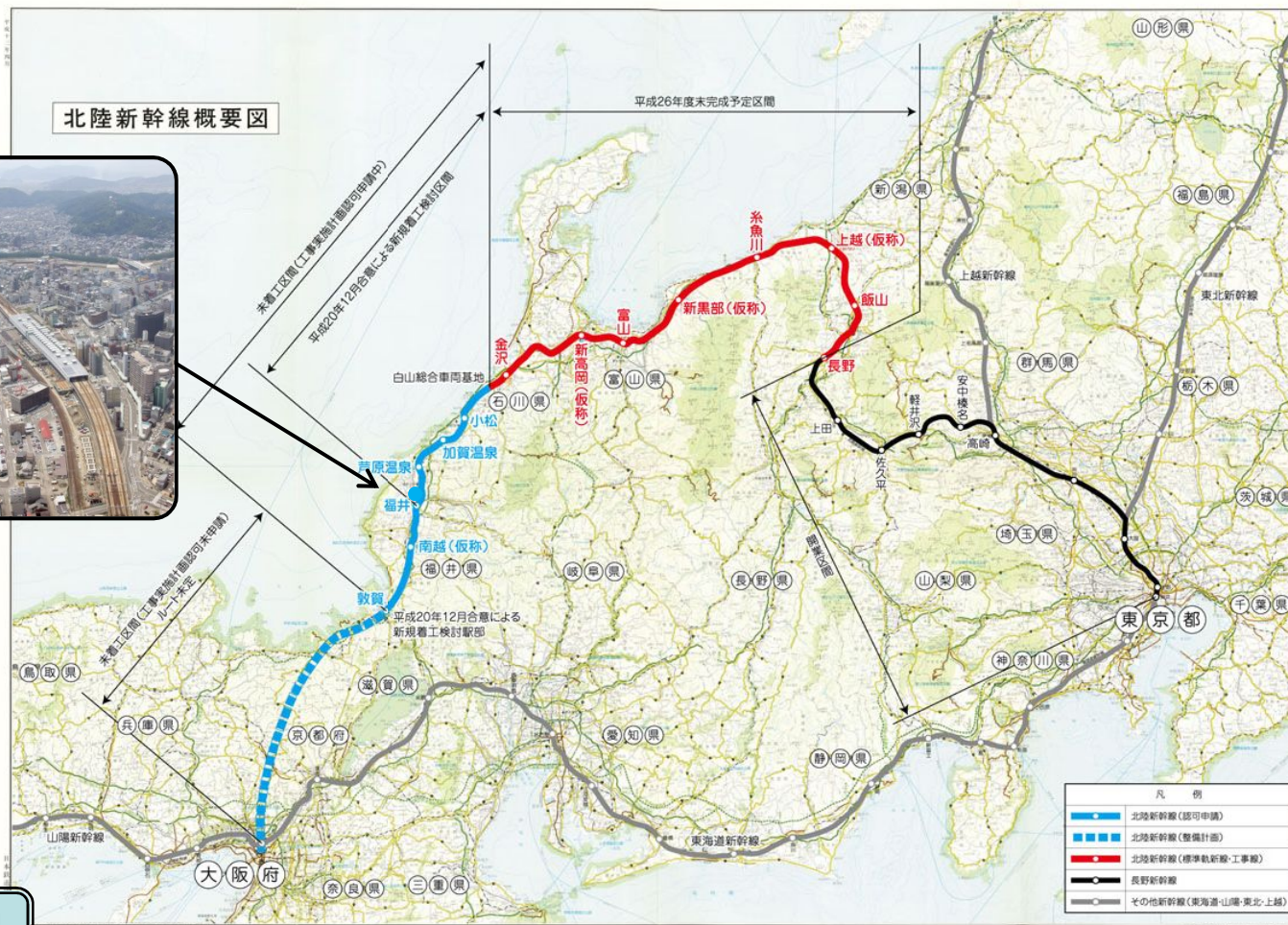
## 北陸新幹線の整備効果

### ① 交流人口の変化

交流人口は、160万人増加し1.2倍に

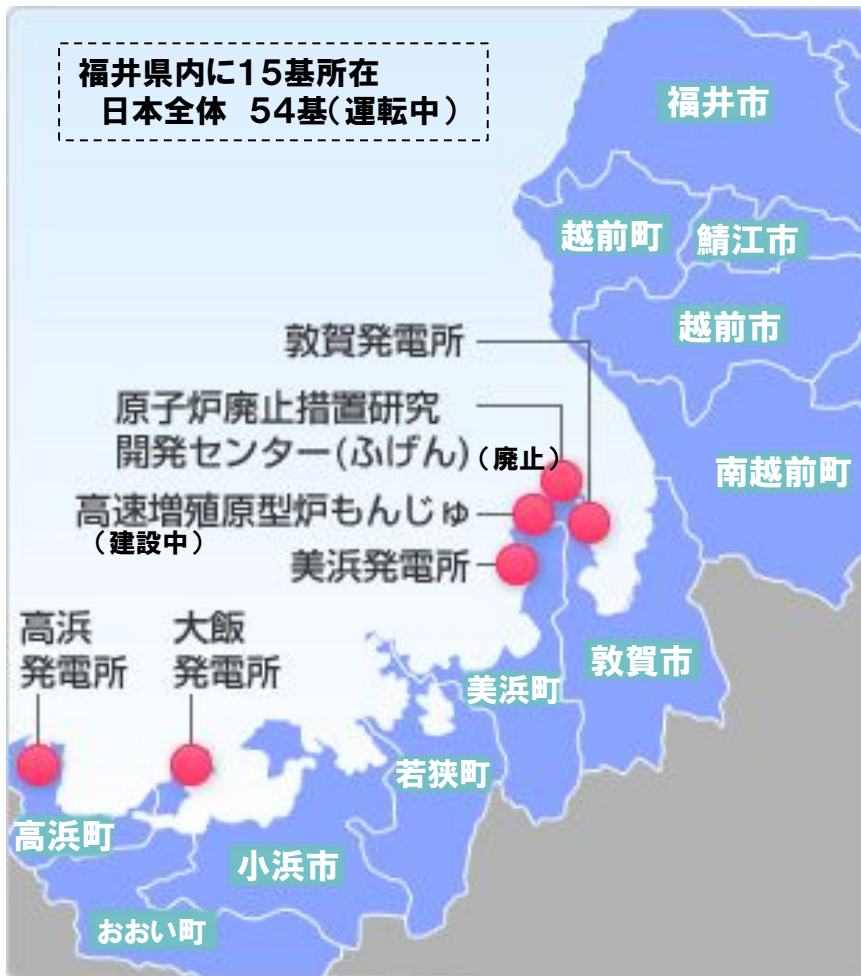
### ② 経済波及効果

建設投資、県内流入数増加により、  
建設段階7,400億円 開業後年間175億円

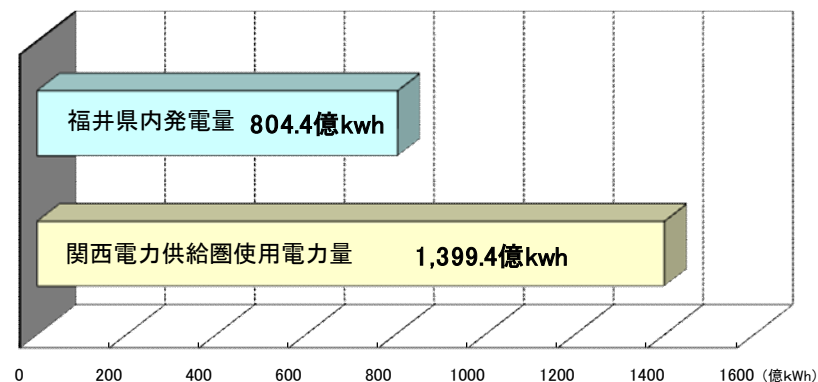


日本のエネルギーを支えます！

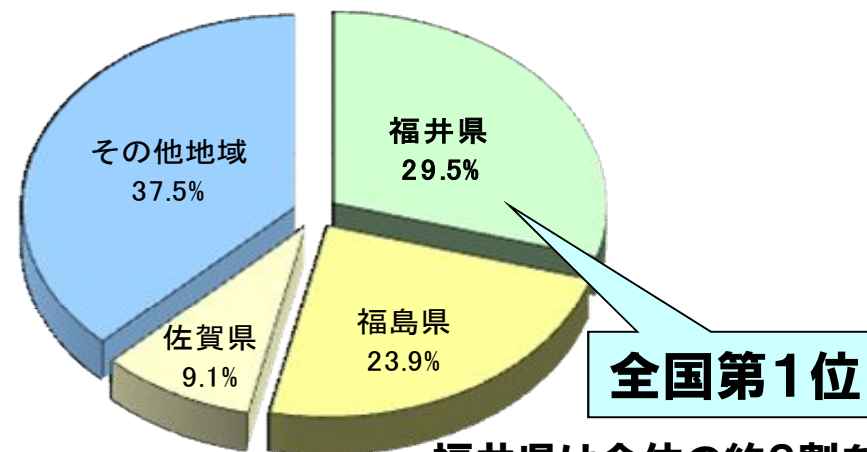
福井県原子力発電所立地図



関西エリアの使用電力量の約57%が  
福井県で発電されています。



全国に占める福井県原子力発電電力量  
(平成21年度)

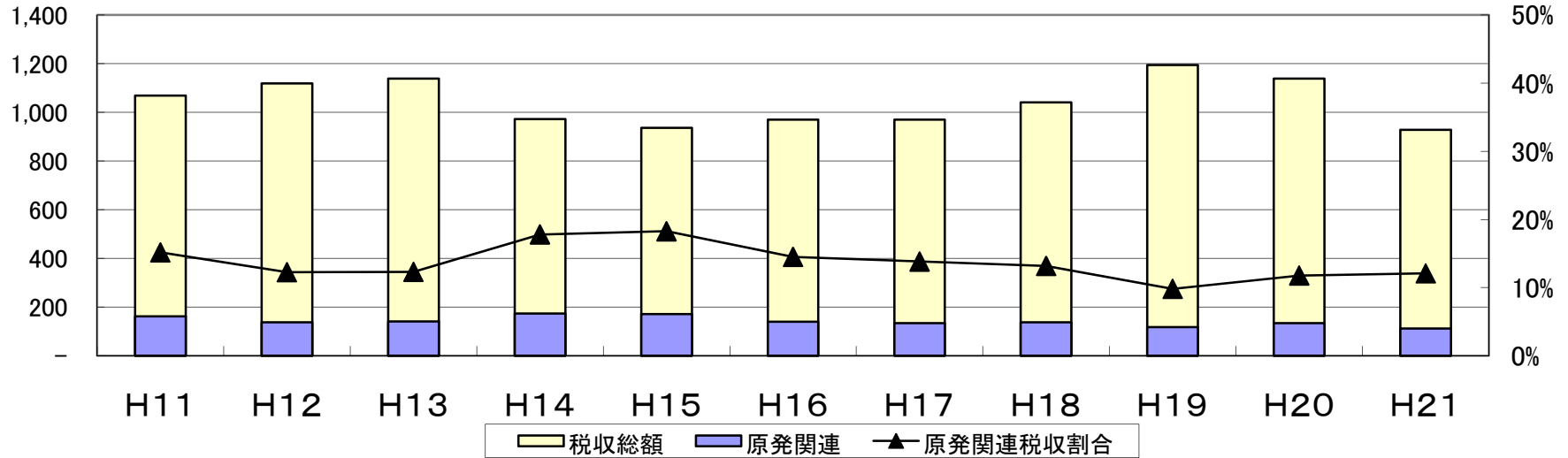


福井県は全体の約3割を  
占めています。

安定した原発関連収入

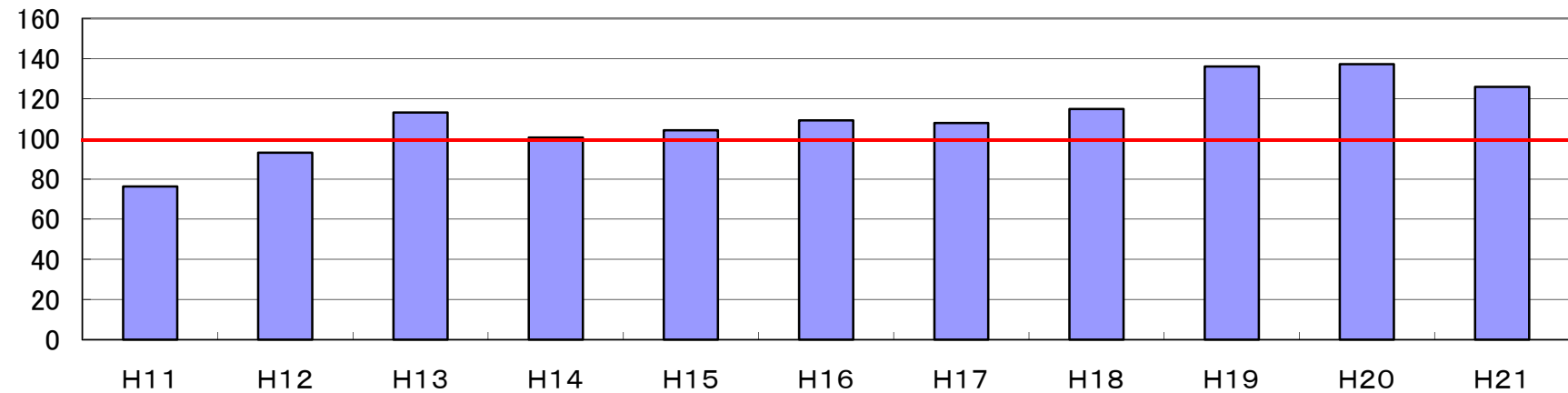
(億円)

福井県の原発関連税収額



(億円)

毎年100億円以上の電源立地地域対策交付金

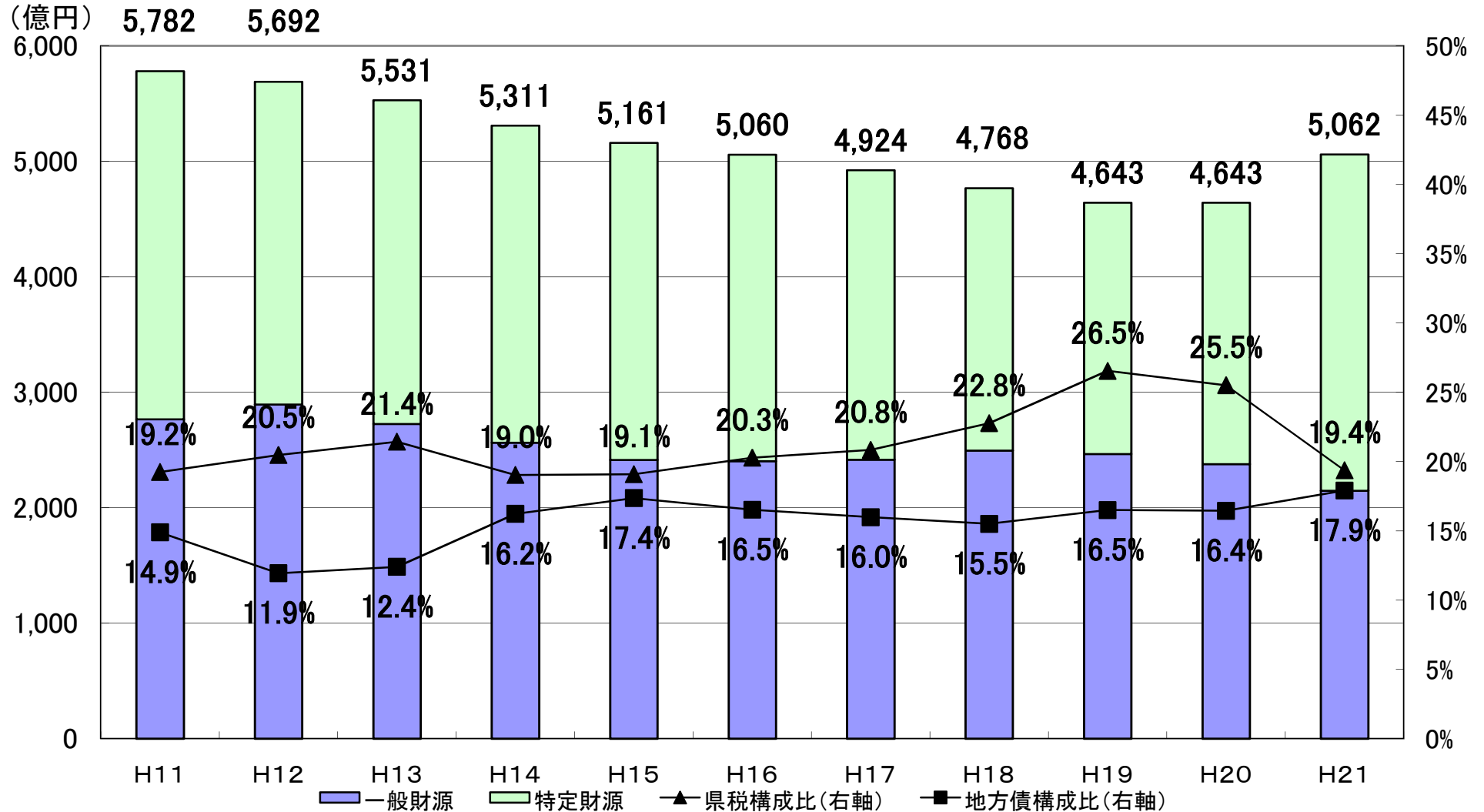






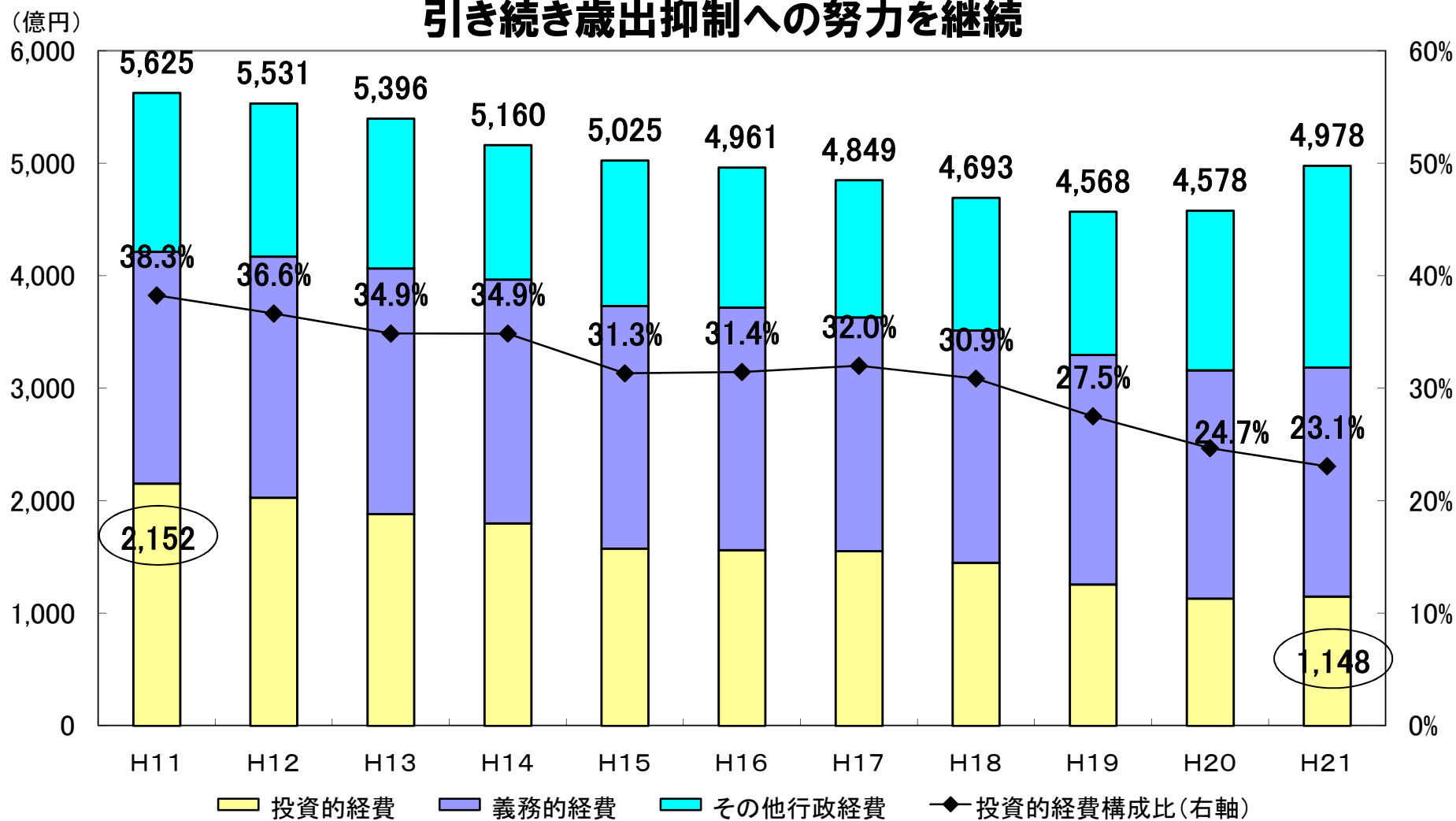
## 3 福井県の財政運営

県税等一般財源による安定的な歳入確保の努力を継続



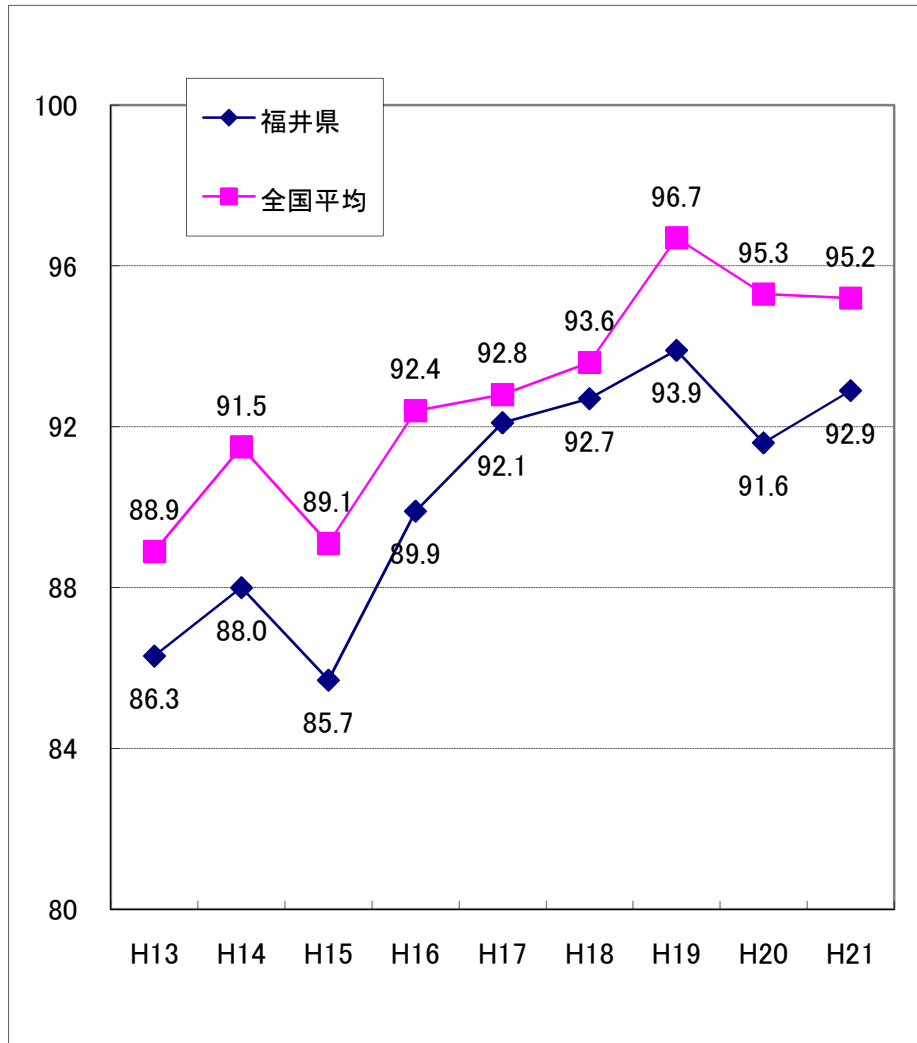
普通会計歳出決算の推移

投資的経費は10年前の半分に！  
引き続き歳出抑制への努力を継続



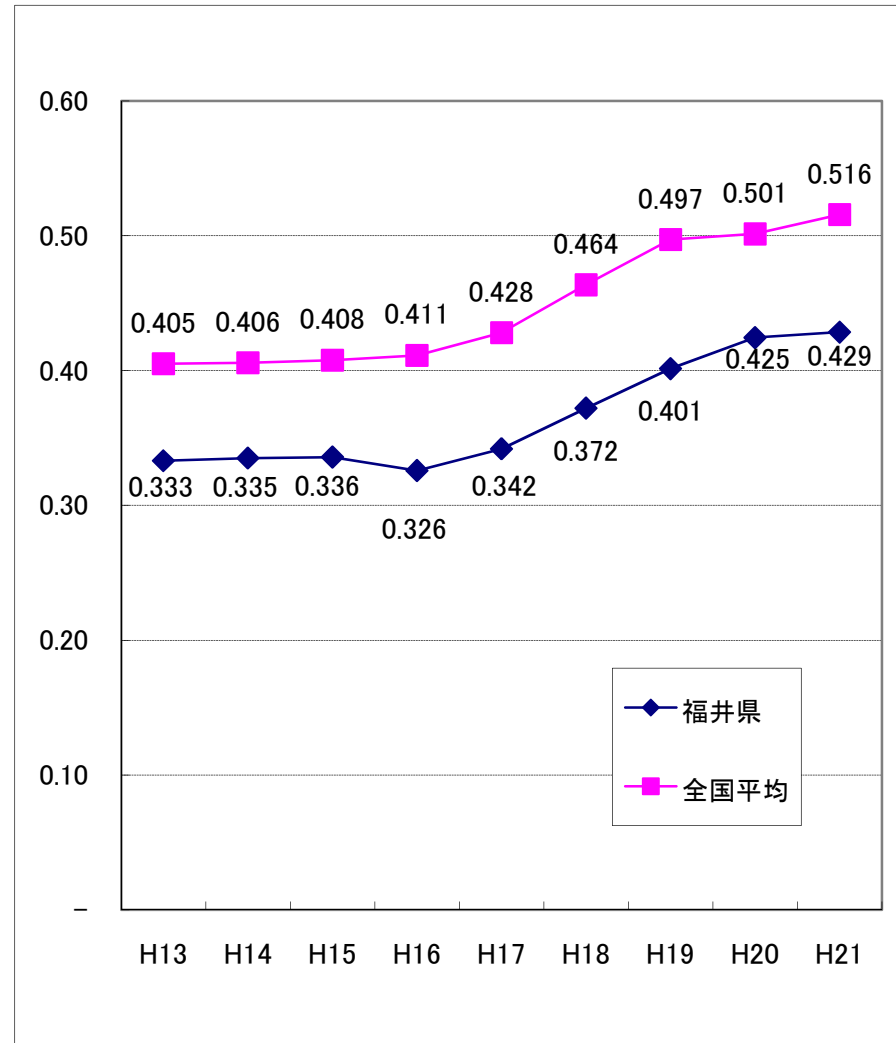
経常収支比率

全国平均を上回る財政弾力性を維持



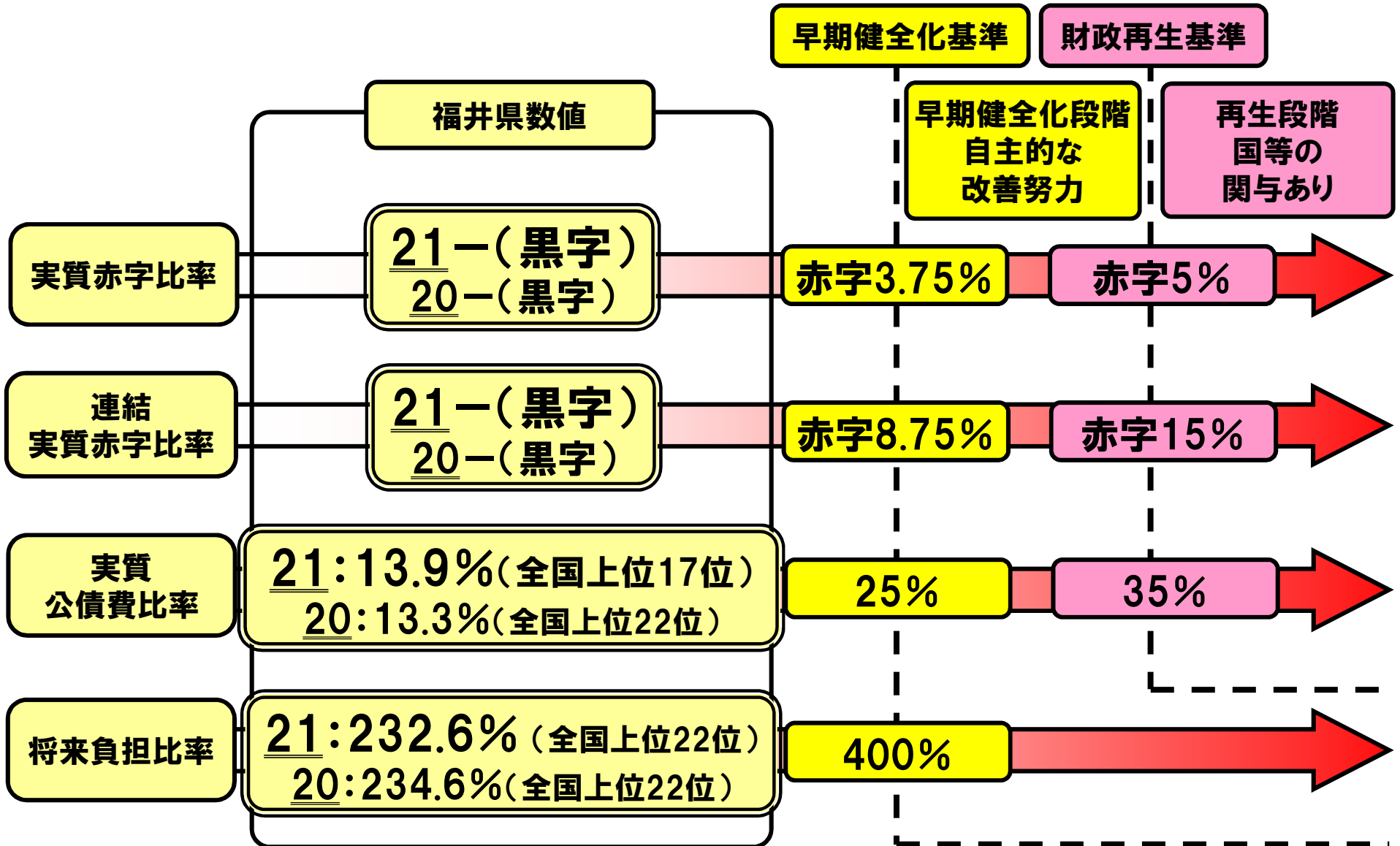
財政力指数

財政力をより向上すべく運営に努めます



※各表の21年度全国平均の数値は暫定値であり、変動する可能性がある。

各種指数は、引き続き健全性を維持！



20:平成20年度決算 21:平成21年度決算 ※21年度順位は速報値であり、変動する可能性がある。

**企業会計等においては資本不足等生じておりません。**

**※病院事業会計の単年度赤字は、新病棟建設の減価償却によるものです。**

**引き続き安定的な経営を進めていきます**

(単位:百万円)

収益的収支	平成20年度			平成21年度			
	収入	支出	差引	収入	支出	差引	資 剩 余 本 額
病 院	16,995	18,614	△1,619	17,550	18,658	△1,108	5,210
電 気	1,799	1,608	191	2,214	1,736	478	14,459
工業用地等造成	116	62	54	132	86	46	1,528
工業用水道	711	438	273	680	428	252	1,947
水道用水	2,475	2,347	128	2,660	2,353	307	6,195
臨海下水道	673	487	186	619	449	170	2,255
港湾事業	598	535	63	419	419	0	30
下水道事業	1,123	1,040	83	1,141	901	240	835

**新行財政改革実行プランにおいて、  
土地開発公社と住宅供給公社の22年度末の解散を明記** (単位:百万円)

	土地開発公社		住宅供給公社		道路公社		ふくい農林水産支援センター	
	H20	H21	H20	H21	H20	H21	H20	H21
当期損益	27	△21	△88	△117	△21	△6	1	40
正味財産	2,370	2,349	586	469	△617	△623	1,269	1,309
債務保証損失補償	3,779	2,710	575	338	0	0	24,150	23,167

今後の方針	長期保有土地を集中的に処分し、 <b>平成22年度末に解散</b> する。	分譲宅地を完売するよう計画的に販売し、 <b>平成22年度末に解散</b> する。	利用促進等により、引き続き収支の改善に努める。	林業部門(旧林業公社)について、今後の経営のあり方を検討していく。
-------	---------------------------------------	---	-------------------------	-----------------------------------

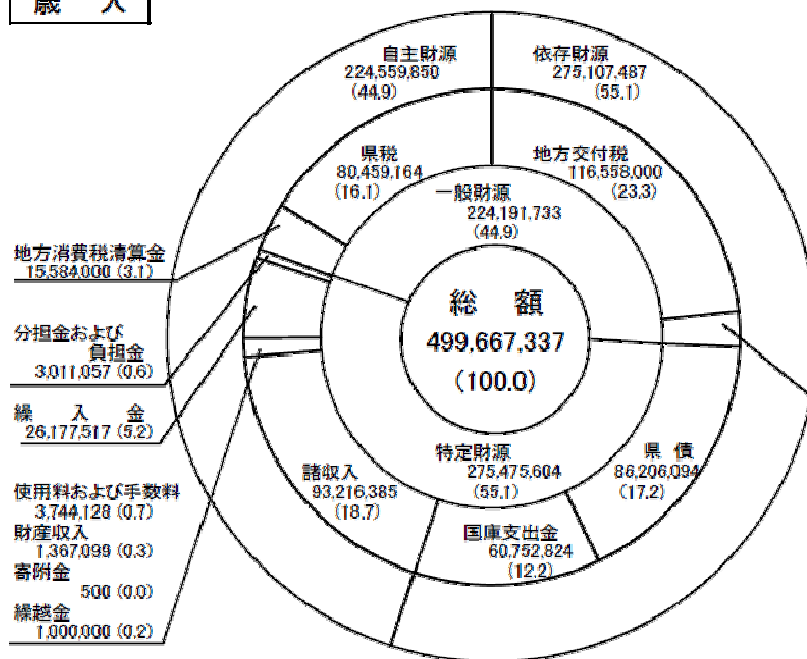
平成22年度福井県当初予算(一般会計)

一般会計予算総額は、4,997億円と対前年比3.9%増  
平成10年度以来、12年ぶりで2年連続の増額予算

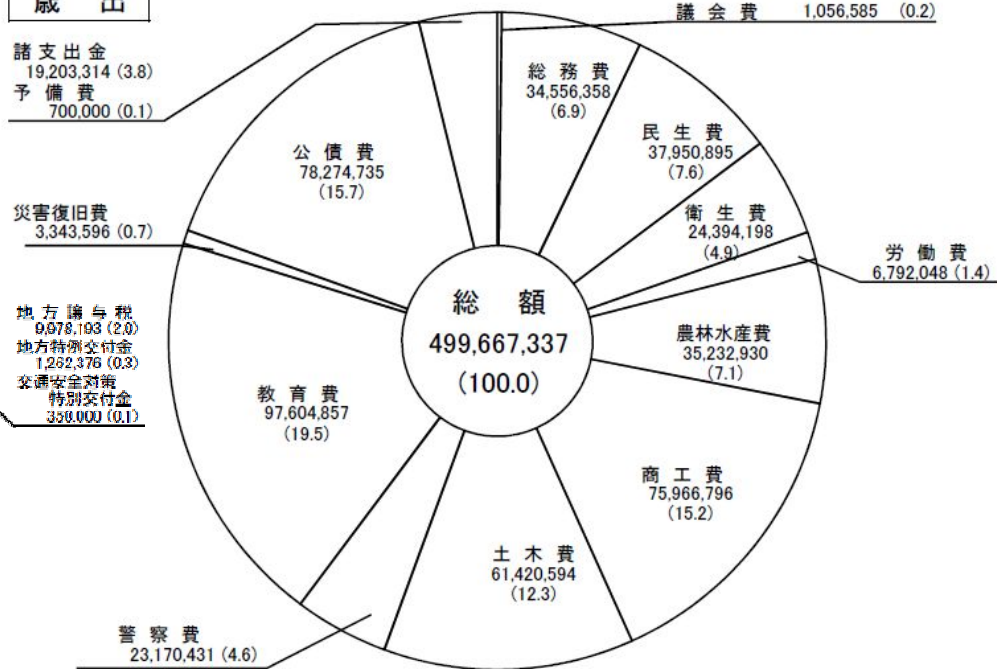
(単位:千円)

(単位:千円)

歳入



歳出





平成21年度 普通会計バランスシート

地方交付税の振替財源である臨時財政対策債の増加により、負債は増加傾向。  
(負債の総額 昨年度比+378億、+3.8%)

(単位 百万円)

資産の部	2,741,291
1 公共資産	2,490,491
有形固定資産	2,489,585
①生活インフラ・国土保全	1,706,703
②教育	193,566
③福祉	24,913
④環境衛生	19,874
⑤産業振興	444,354
⑥警察	29,234
⑦総務	70,942
売却可能資産	906
2 投資等	217,778
投資および出資金	66,965
貸付金	69,605
基金等	77,712
その他	3,496
3 流動資産	33,021
現金預金	30,785
未収金	2,236

負債の部	1,023,807
1 固定負債	938,129
地方債	804,037
長期未払金	8,225
退職手当引当金	125,867
2 流動負債	85,678
翌年度償還予定地方債	65,006
未払金	847
翌年度支払予定退職手当	13,200
賞与引当金	6,625
純資産の部	1,717,483
1 公共資産等整備国庫補助金等	841,014
2 公共資産等整備一般財源等	1,282,554
3 その他一般財源等	▲ 406,435
4 資産評価差額	350
負債・純資産合計	2,741,291

※端数処理の関係で、合計があわないことがある。



## 4 行財政改革の実施

新行財政改革実行プラン

- 持続可能な財政基盤の確立
- スリムな組織による質の高い政策の実現
- 「福井新元気宣言」の財源確保

を目指して平成20年2月に改定。

目 標

進捗状況

財政構造改革の目標

○県債発行の抑制

平成22年度までに残高が増加しない財政構造の確立

21年度末県債残高 約8,546億円

( 20年度末比 +326億  
臨財債を除く県債残高は△47億 )

○基金残高の確保

標準財政規模の5%、おおむね100億円以上の確保

21年度末基金残高  
約224億円 (計画+81億)

○財政指標の改善

早期健全化基準の指標を上回る  
中長期的に全国中位程度の水準に

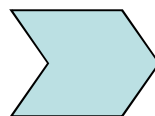
各種財政指標  
21年度も財政の健全性を維持

目 標

進捗状況

職員数の適正な管理

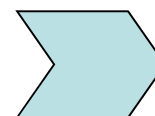
○平成17年4月から23年4月までの6年間で、以下のとおり削減  
一般行政部門の職員数:10.0%  
県全体の職員数:5.0%



○一般行政部門  
H17.4 3,229人→H22.4 2,935人  
削減率 9.1%(進捗率 90.7%)  
○県全体  
H17.4 14,416人→H22.4 13,663人  
削減率 5.2%(進捗率 104.6%)

給与の適正化

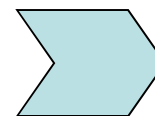
○給料表の水準  
平成18年度からおおむね5年間で  
平均4.8%引下げ



○人件費  
平成22年度当初予算において、  
前年度より11億円削減  
○給料表水準  
平成18年度からおおむね5年間で  
平均4.8%引下げを実施

出先機関の見直し

○公営企業の再編の検討  
電気事業の民間への売却を検討  
○公社等の経営改善  
土地開発公社・住宅供給公社を  
平成22年度末に解散



○電気事業の売却  
平成21年度末  
北陸電力に72億2,500万円で譲渡  
○公社等の経営改善  
保有土地・分譲土地の売却促進

<福井県新行財政改革実行プランより>

(単位:億円)

年度		H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	備考
歳入	県税	1,164	1,158	1,100	1,045	現状で推移
	地方譲与税	22	22	110	195	
	地方交付税	1,178	1,145	1,190	1,240	
	国庫支出金	755	693	660	625	投資的経費の抑制により、減少する見込み
	県債	678	660	670	600	
	その他	867	885	900	835	
	計①	4,664	4,563	4,630	4,540	
歳出	人件費	1,285	1,275	1,265	1,260	職員数の削減により、更に減少
	公債費	685	686	725	765	20~21年度が底 22年度以降増加する見込み
	社会保障関係費	357	367	380	395	増加傾向で推移
	投資的経費	1,265	1,112	1,130	1,000	減少傾向で推移
	その他	1,157	1,196	1,180	1,155	
	計②	4,749	4,636	4,680	4,575	
財源不足額①-② (=基金取崩額)		△85	△73	△50	△35	100億を割り込まないよう財政運営を進める
基金残高		266	193	143	108	
年度末県債残高		8,004	8,134	8,228	8,211	臨財債による増加

試算条件

【歳入】

○県税

名目成長率を基本とし、21年度以降2%の伸び

○地方交付税・地方譲与税

地方財政計画を基に試算。地方再生対策費は、総務省公表値を反映

○国庫支出金

公共事業、社会保障費の見込みによる

○県債

通常分は公共事業費の見込みにより試算

臨財債は地方財政計画を基に試算

○その他の財源

20年度当初予算を基に試算

【歳出】

○人件費

職員の削減計画を基に、退職手当は退職見込み数を基に試算。

○公債費

既発行分は償還計画により、新発債は金利2%で試算

○社会保障関係費

総務省推計伸び率による

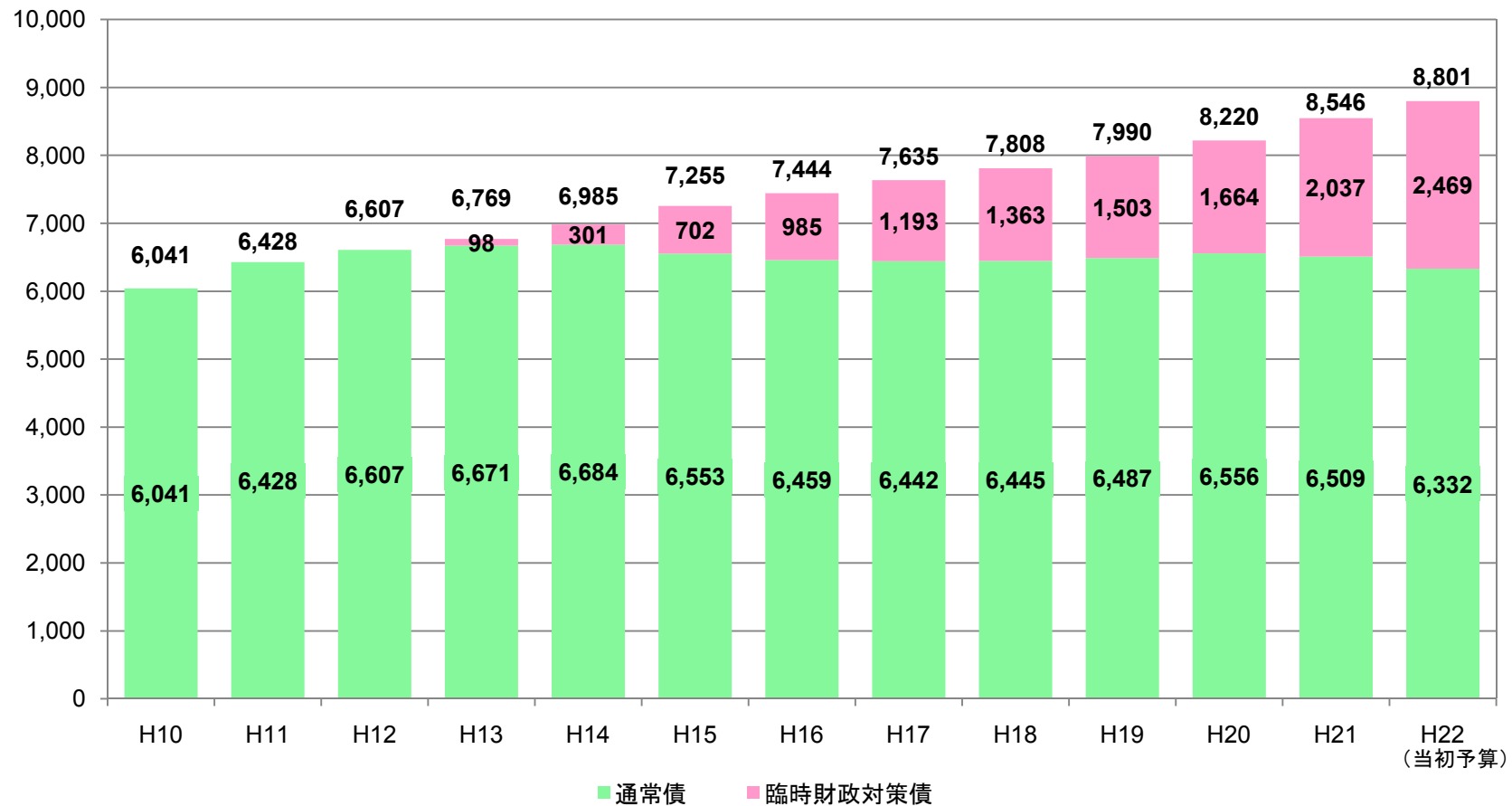
○公共事業費

通常分△5%として試算。新幹線分は、福井までを金沢と同時期開業を想定し試算

○その他

20年度当初予算を基に試算し、大規模事業は現段階の見込みを基に試算。

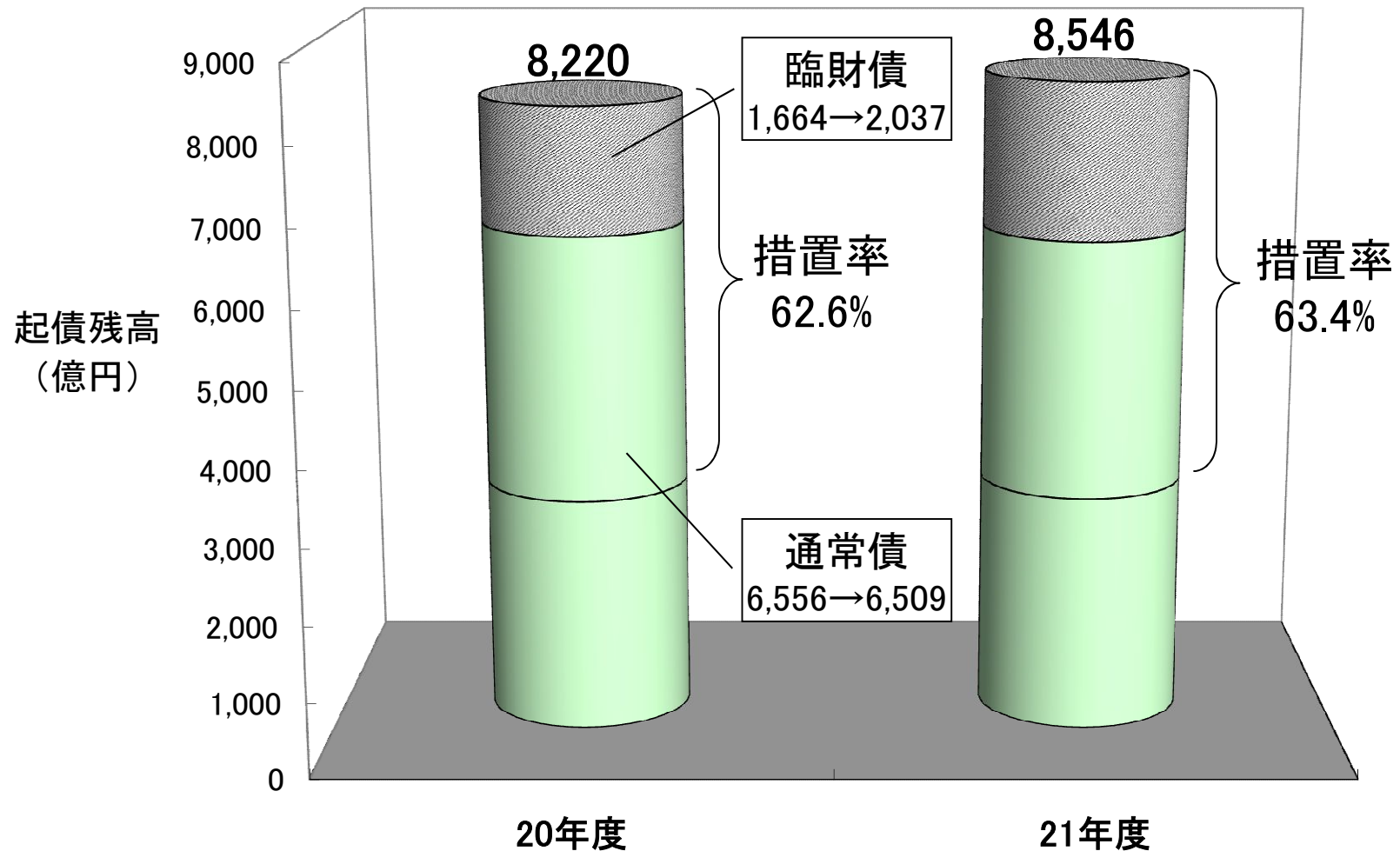
臨時財政対策債の増加により、県債残高は増加傾向  
一方で、通常債残高については、ほぼ横ばい



※臨時財政対策債・・・地方全体の財源不足を補うために発行される起債。

後年度、償還金相当額の全額について交付税措置。

地方債残高のうち、6割以上は国からの交付税により措置されます。  
このため、将来への実質的な負担割合は4割弱となっており、安定的な償還が見込まれます。





## 5 福井県債のご紹介



福井県は、今年度の第1回市場公募債を以下の条件にて発行します。

発行額	200億円
償還年限	10年(満期一括)
発行日	平成22年10月29日(金)

※来年5月までの間に、第2回市場公募債としてさらに100億円の発行を予定。

福井県債への投資を検討いただく参考資料として、(株)格付投資情報センター(R&I)から以下のとおり格付を取得。(平成22年10月14日更新)

### 投資格付

**AA**  
**(安定的)**

### 主な評価内容

- 電力産業が県の経済、安定した歳入構造の形成に大きな役割
- 経常収支比率が低く、収支の柔軟性を相対的に維持
- 西川知事の下、健全な財政基盤の確立に向けた取り組みが着実に進展する可能性が高い

福井県の財政運営については適切な評価をいただいております、引き続き安定した償還を実施してまいります。

みなさまには、安心して投資いただきたいと考えております。

- 福井県総務部財務企画課
- 住所 〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号
- TEL 0776-20-0233
- FAX 0776-20-0629
- E-mail: zaimu-kikaku@pref.fukui.lg.jp
- <http://www.pref.fukui.lg.jp/gyosei/gyozaisei/cat4309/index.html>

